

発行日: 2011年05月02日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 :バイオハクリRE

会社名 :山一化学工業株式会社

住所 :東京都台東区上野1-10-12(商工中金・第一生命上野ビル10F)

担当部署 :生産本部那須工場技術課

電話 :03-3832-8121

FAX :03-3835-3820

緊急連絡先電話 :0287-98-2780

製品番号(MSDS NO) :08064001-1

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物質

| 成分名 | 含有量(%) |
|------------|--------|
| エステル類 | 60-70 |
| 複素環状系有機化合物 | 20-30 |
| アルコール類 | 1-5 |
| 増粘剤 | 10-20 |
| 添加剤他 | <1.0 |

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

皮膚を流水/シャワーで洗う。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

目に入った場合

眼の中にすべて水が行き届くように洗浄する。

眼をこすらせてはならない。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

粉末消火器、炭酸ガス、乾燥砂

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護する。

消火を行う者の保護

防火服や耐火服を着用する。

断熱手袋や保護眼鏡等を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

漏洩した場合、漏洩物を回収する。作業には適切な保護具を着用する。また、こぼれた場所はすべりやすいため注意する。特に養生シート状の上に付着した場合は滑るので注意する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。

二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
すべての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)
関係者以外は近づけない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者の暴露防止)

身体に付着しないよう、保護眼鏡、保護手袋等、適切な保護具を着用する。特に密閉環境においてスプレー等で吹き付ける場合は、ミストが充満するおそれがあるため有機溶剤用ガスマスク、保護眼鏡は必ず着用すること。

安全取扱い注意事項

換気のよい場所で使用する。
必要な保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

直射日光を避ける。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度データなし

許容濃度

(複素環状系有機化合物)

日本産衛学会(2002) 1ppm; 4mg/m³ (皮)

保護具

呼吸器の保護具

換気が十分でない場合は、呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡を着用する。特にスプレーによる吹き付けの場合は、ミストの付着を防止するため密着性の高い保護眼鏡、ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣、作業服を着用する。または、使い捨ての不織布作業衣等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 粘稠液体

色 : 緑白色粘性液体

臭い : 溶剤臭

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 :約200 C
 引火点 :≥95 C
 比重/密度 :1.0648(計算比重)
 水に対する溶解度 :不溶

10. 安定性及び反応性

安定性

予期される通常の保管および取り扱いの条件において安定と考えられる。

11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

経口毒性成分データ

(アルコール類)

1230 mg/kg (JPMA第5版)

(複素環状系有機化合物)

3914 mg/kg (JPMA第5版)

経皮毒性成分データ

(アルコール類)

1700 mg/kg (JPMA第5版)

吸入毒性成分データ

(アルコール類)

LC50=6mg-vapor/L

局所効果

皮膚腐食性/刺激性成分データ

(アルコール類)

ラビット 10 mg/24H open ; MILD

眼に対する重篤な損傷・刺激性

眼損傷性/刺激性成分データ

(アルコール類)

ラビット 0.75 mg open ; SEVERE

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

催奇形性データなし

発がん性データなし

生殖毒性データなし

短期/長期暴露による即時/慢性影響データなし

吸引性呼吸器有害性データなし

その他情報

長時間皮膚に付着した場合は、かぶれやただれなどの炎症を起こす場合がある。

12. 環境影響情報

環境有害性

水生毒性

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

水溶解度

(複素環状系有機化合物)

非常によく溶ける (ICSC, 1997)

(アルコール類)

4 g/100 ml (ICSC, 2000)

残留性・分解性データなし
生体蓄積性
(アルコール類)
log Pow=1.1 (ICSC, 2000)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄物は、許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

15. 適用法令

消防法

指定可燃物可燃性固体類

化審法に該当しない。

適用法規情報

PRTR法

非該当(09年10月改正PRTR対応済み)

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN
MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 16th edit. UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg.(EC) No 1272/2008)
2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
2009 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>
JIS Z 7250 (2005年)「化学物質等安全データシート」
原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。